New Creation Church in Kyoto since 1997

Miracles

2019年12月1日号　No.1182

アドヴェント！

主管牧師　藤林イザヤ

アドヴェント、待降節が始まりました。クリスマスまでの１ヶ月、主イエスのご誕生を待ち望む時季です。2019年にしか味わえない、格別なお恵みを受け止めて参りましょう。

このクリスマスには、祈祷会でもずっと祈ってきていますが、12月３日のマプナのクリスマス会が皮切りとなります。施設の方々に、神様がどれ程大事に思って下さっているかを、お伝えします。マプナは、19日にも、キリン保育園で踊られます。

さらに、８日(日)の午後は、京都ミラクルズクワイアのゼスト御池でのライブがあります。昨年も出演して、とってもハートフルなクリスマスとなりました。

やはり出かけていって、そこでゴスペルを奏で、福音の恵みを分かち合う、というのは、素晴らしいことです。この程、フィリピンの Baguio の市場で、カトリックのミサが行われているのに遭遇しました。ちょうど、聖餐式の分餐に与るところでした。１人１人が司祭の前に出てきて、パンを頂きます。敬虔な姿勢に、深く感動したのでした。同時に、マーケット、市場のど真ん中に、仮設の教会が出現し、神様を礼拝する。この様子に、ミラクワのゼストライブも重なりました。

そして、22 日(日)に、クリスマス礼拝が行われます。楽しみです。転会式、婚約式も行われます。もちろん、特別賛美、踊りもあります。きっと、今年のクリスマスは特別なお恵みで溢れることでしょう。

2019年12月1日(日)　聖日礼拝 11時00分

主題『悠々として急げ！』

説教者：藤林イザヤ

聖書箇所　マタイ伝 1.18-21
18 イエス・キリストの誕生の次第は次のようであった。母マリアはヨセフと婚約していたが、二人が一緒になる前に、聖霊によって身ごもっていることが明らかになった。

19 夫ヨセフは正しい人であったので、マリアのことを表ざたにするのを望まず、ひそかに縁を切ろうと決心した。

20 このように考えていると、主の天使が夢に現れて言った。「ダビデの子ヨセフ、恐れず妻マリアを迎え入れなさい。マリアの胎の子は聖霊によって宿ったのである。
21 マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。この子は自分の民を罪から救うからである」

《正しい人ヨセフの態度》

ヨセフの婚約者マリアは、聖霊によって懐妊した！
→理由が分からないヨセフは発覚を恐れて離縁しようとした！
⇒天使が現れて、恐れずに迎え入れ実子として養育するように勧めた！

マタイ伝 1.22-25
22 このすべてのことが起こったのは、主が預言者を通して言われていたことが実現するためであった。

23「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。

24 ヨセフは眠りから覚めると、主の天使が命じたとおり、妻を迎え入れ、25 男の子が生まれるまでマリアと関係することはなかった。そして、その子をイエスと名付けた。

《信仰者ヨセフの行動！》

福音書記者はこの一連のことが、大きな神の計画に基づくと述べる！
→預言者イザヤが語っていたことが時充ちて実現したのだと語る！
⇒ヨセフは信仰によって実子として受け入れイエスと名づけた！

（メッセージ・ポイント）

①神の導きを信じて

（　　）ないで歩もう！

Cf) イザヤ書 54.4

4 恐れるな、もはや恥を受けることはないから。うろたえるな、もはや辱められることはないから。若いときの恥を忘れよ。やもめのときの屈辱を再び思い出すな。

C f) ヘブライ書 11.27

27 信仰によって、モーセは王の怒りを恐れず、エジプトを立ち去りました。目に見えない方を見ているようにして、耐え忍んでいたからです。

②信仰によって

（　　）に行動しよう！

Cf) 創世記 22.3
3 次の朝早く、アブラハムはろばに鞍を置き、献げ物に用いる薪を割り、二人の若者と息子イサクを連れ、神の命じられた所に向かって行った。

牧師の心（藤林邦夫の日記から）

1957年10月21日　　月曜日　　晴時々曇

トラクトを配布すべきことを示されて今日第一回二百枚を配った。「三つの立脚点」だけでも二千三百枚ある。他に「招く声」一千三百、「お母さんどりの話」五百、「我救わんために何をなすべきか」四百五十ある。実に多くのトラクトが死蔵されてあったものである。以前の教会の住所が押してあるのには困る。無計画にべたべたと印刷しても使用しきれないのであるのは申し訳ない話である。又教会が移転するのも不面目で神の栄光にならないのである。

療養所は久方振りに長曽我部先生と一緒で、御霊の働きのある良き交わりの時を持たしていただいた。藤瀬姉も参加できて感謝である。帰りは武内兄と少し話す。今だしの感あり。忍耐して祈って待とうと思う。

1957年10月22日　　火曜日　　晴れたり曇ったり

“パリに死す”という本を読んだ。人が純粋に愛を持って生活する時それは人を高め、潔め神に喜ばれ得る存在になることを信じさせてくれる本である。結婚とは新しい生活を創り出す努力である。この努力が消失した時、堕落が始まると著者はいっている。単なる肉体的結合のみしか見ることのない文学の中にあって著者のこの言葉は珍しい。尊い言葉である。人格と人格との火花をちらす様な激しい、ひたむきな愛でなければ、ならない。それ以外は愛とは呼びえない愛である。武者小路氏の思想の中にもこれと共通する尊い流れを見出すことができる。精神的にも霊的にも一致した生活を営み得ない夫婦などというものは哀れなものである。肉体のみの一致であるならどんな動物でもする。

人格的な一致を成し得る所に、神に創造された人間の尊さが存在する。創世記２：23-24はこの点に於いて深遠な意義を有する。

私は自分の中にもやはり必要な糧を豊かに与えてくれる女性を欲している気持ちを見出す。少なくとも私の感ずる喜び或いは感動に共鳴を現すことのできる知性を持った、霊性を持った女性を求める。今後神は、私のためにも良き女性を備えたもうであろうと信ずる。

（もし必要ならば・・・）

★今週の予定

2019年12月5日(木)　BLD祈祷会　アバハウス2階　19:30-

今週も主の語り掛けと御業を期待して集い、共に祈りましょう。

★礼拝のご案内

日曜日　教会学校・New Creation Seminar　9：30-　アバハウス3階

聖日礼拝　11:00-　アバハウス1・2・3階

手話礼拝　11:00-　アバハウス1階(第三週目の聖日礼拝)

支援礼拝　13:30-　アバハウス2階

ろうあ者学び会　14:00-　アバハウス3階（第三週日曜日）

木曜祈祷会　19:30-　アバハウス2階

★12月の予定

1日(日)　ミラクワ定期練習　アバ2階　15:00-

4日(水)　ミラクワ定期練習　アバ2階　10:00-

5日(木)　BLD祈祷会　アバ2階　19:30-

8日(日)　ミラクルズ　クリスマスライブ in ゼスト御池 15時・16時

12日(木)　BLD祈祷会　アバ2階　19:30-　宋志雄師

17日(火)　アグロー祈祷会　アバ2階　18:00-

18日(木)　ミラクワ定期練習　アバ2階　10:00-

19日(木)　BLD祈祷会　アバ2階　19:30-　和田力神学生

22日(日)　クリスマス礼拝 in ハートピア京都大会議室　11時～

クリスマス　ポトラックパーティ　13時～

24日(火)　イブ礼拝　キャンドルサービス　20:00-　アバ2階

26日(木)　年末感謝礼拝　アバ2階　19:30-

◆2019年11月28日(木)の祈祷会出席者数　≪合計19名≫

◆2019年11月24日(日)の礼拝出席者数　≪合計53名≫

CS…4名　礼拝…23名　ズーム…13名　支援…13名

京都中央チャペル　(αββα - HOUSE)

〒604-0845　京都市中京区烏丸御池上る二条殿町540

Tel: 075-229-3058　Fax: 075-229-3059

http://www.chuochapel.com

郵便振替　０１０９０－３－５２９２２　名義：京都中央チャペル